

- 開催日時；2016年10月13日（木）11:00～12:00
- 開催場所；ジャパンケーブルキャスト株式会社 会議室
- 参加者；（敬称略：五十音順）

【委員長】

舟田 正之 立教大学 法学部 名誉教授

【副委員長】

音 好宏 上智大学 文学部 教授

【委員】

河村 浩 日本デジタル配信株式会社 代表取締役社長

齋藤 晴太郎 齋藤総合法律事務所 代表・弁護士

樽谷 篤明 株式会社ベイ・コミュニケーションズ 代表取締役社長

林 正俊 一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟 専務理事

【オブザーバー】

中村 博行 日本デジタル配信株式会社 次世代配信企画本部長

原田 廣人 日本デジタル配信株式会社 取締役副社長

【事務局】

今井 弘文 日本デジタル配信株式会社 事業運営部マネージャー

森田 昌克 一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟 事務局長

安田 和弘 日本デジタル配信株式会社 専務執行役員

■議事要旨

○委員の交代について

事務局より、秦野委員の後任は、2016年12月21日に開催される

日本ケーブルテレビ連盟の理事会で推薦後、プラットフォーム事業者にて選任することが案内された。

○委員の任期について

事務局より、以下2点について説明があり、委員により確認された。

- ・ 運営規則第3条に基づき、現委員の任期は2017年3月31日までとするが、再任は妨げない。
- ・ 2017年4月に開催される第8回プラットフォーム社外委員会は、各プラットフォーム事業者の2017年1～3月の実績に関して報告を行うため、新任の委員が出席される場合は、任期外の報告について議論することとなる。

○ケーブルテレビ事業者からの意見等の取扱いについて

事務局より、ケーブルテレビ事業者から社外委員会へ寄せられた意見等で、放送法第155条に定められた業務の実施方針に関係しない案件の取扱いについて説

明があり、委員により確認された。

○次回以降の日程について

事務局より、次回以降の日程が以下の通り案内された。

第7回:1月11日(水) 17:30～ 場所:日本デジタル配信(株)会議室

第8回:4月13日(木) 10:00～ 場所:ジャパンケーブルキャスト(株)会議室

○各種報告関連

(1) 社外委員会への意見及び質問等申し入れ状況

意見及び質問等申し入れ窓口となっている日本ケーブルテレビ連盟より2016年度、第2四半期における社外委員会への意見及び質問等はなし、との報告を受けた。

(2) 業務実施方針の運用状況報告

① 「放送法第155条に定められた有料放送管理業務の実施方針」に基づき、2016年度第2四半期進捗状況について、以下の報告を行った。

<日本ケーブルテレビ連盟の主導により推進する事業>

- ・ 契約媒介業務及び問合せ対応業務の実施状況
- ・ 4K 実用放送の進捗:「ケーブル4K」の進捗(配信局数等)
- ・ ID 連携機能;「業界 ID 共通基盤」構築への対応、「公的個人認証サービス民間活用実証事業」への参画等

<JDS が独自に推進する事業>

- ・ 個社 IdP サービスの進捗状況
- ・ IP-VOD サービス;「みるプラス」の導入進捗、サービス拡張や品質向上
- ・ 次世代放送サービス;マルチデバイス視聴の事業化に向けた検討状況
- ・ 監視機能;技術実現性、事業性の検討状況
- ・ お客様管理システム (SMS) 機能;SMS のクラウドサービスの提供状況

なお、ネットワークセキュリティに関し、委員より以下の意見があった。

- ・ 業界 ID 連携基盤をはじめとするプラットフォーム機能の拡張につれて、個人情報を取り扱う機会が増えてくる一方で、標準型攻撃メール等サイバー攻撃も悪質になっている。セキュリティ対策のための体制構築や訓練を行うべきである。

以上